

(2) 虐待対応の状況

資料2-1 虐待内容別相談状況

資料2-1心理的虐待(再掲)

区分 児童相談所	身体的虐待	性的虐待	ネグレクト	心理的虐待	合 計
中 央	382	17	315	1,340	2,054
平 塚	228	14	356	966	1,564
鎌 倉 三 浦	129	2	79	415	625
小 田 原	171	11	163	588	933
厚 木	295	15	483	955	1,748
大 和 綾 瀬	172	10	176	741	1,099
合 計	1,377	69	1,572	5,005	8,023
比率(%)	17.2	0.9	19.6	62.4	100.0

区分 児童相談所	DV
中 央	250
平 塚	271
鎌倉三浦	49
小田原	47
厚 木	232
大和綾瀬	34
合 計	883
比 率 (%)	11.0

資料2-2 年齢別虐待相談状況

区分 児童相談所	乳児	学 齢 前							小学生	中学生	高校生	その他	合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小計					
中 央	124	104	104	141	117	132	49	647	722	336	218	7	2,054
平 塚	123	66	89	93	86	91	40	465	543	257	165	11	1,564
鎌 倉 三 浦	37	30	24	33	33	28	17	165	244	111	66	2	625
小 田 原	76	58	53	68	45	57	26	307	301	150	98	1	933
厚 木	138	106	92	88	97	97	62	542	570	301	190	7	1,748
大 和 綾 瀬	67	67	57	67	68	59	41	359	377	174	121	1	1,099
合 計	565	431	419	490	446	464	235	2,485	2,757	1,329	858	29	8,023
比率(%)	7.0	5.4	5.2	6.1	5.6	5.8	2.9	31.0	34.4	16.6	10.7	0.4	100.0

資料2-3 主な虐待者別相談状況

区分 児童相談所	実父	実父以外の父	実母	実母以外の母	その他	合計
中 央	868	84	1,066	10	26	2,054
平 塚	641	74	800	5	44	1,564
鎌 倉 三 浦	320	25	271	6	3	625
小 田 原	357	50	498	2	26	933
厚 木	737	54	917	12	28	1,748
大 和 綾 瀬	519	54	496	6	24	1,099
合 計	3,442	341	4,048	41	151	8,023
比率(%)	42.9	4.3	50.5	0.5	1.9	100.0

資料2-3で実質的に実父母が虐待していたもの(再掲)

区分 児童相談所	実父母
中 央	542
平 塚	618
鎌 倉 三 浦	198
小 田 原	207
厚 木	592
大 和 綾 瀬	339
合 計	2,496
比率(%)	31.1

資料2－4 経路別虐待相談状況

区分	家 族							親 戚	近 隣 ・ 知 人	児 童 本 人	福祉事務所		町 村 役 場	児 童 委 員	保健機関		医 療 機 関
	虐待者本人			非虐待者			小 計				市	県			市 町村	県	
	父 親	母 親	そ の 他	父 親	母 親	そ の 他											
児童相談所																	
中 央	1	75		71	138	32	317	33	230	24	61		10	3			47
平 塚	9	69		26	43	41	188	14	153	29	173		9		8	3	45
鎌倉三浦	2	26		15	17		60	13	47	12	59	1	9				13
小 田 原	3	10		25	92	23	153	6	71	24	59	2	29		4		26
厚 木	3	28		47	114	25	217	16	174	43	115	11	13			2	38
大和綾瀬	1	14		32	71	22	140	7	98	18	44				1		25
合 計	19	222	0	216	475	143	1,075	89	773	150	511	14	70	3	13	5	194
比率(%)	0.2	2.8	0.0	2.7	5.9	1.8	13.4	1.1	9.6	1.9	6.4	0.2	0.9	0.0	0.2	0.1	2.4

区分 児童相談所	認定 こども 園	警 察 等	児童福祉 施設等		教育機関等			他 児 童 相 談 所	D V 関 係 機 関	その他			合計
			保育 所	その他	幼稚園	学校	その他 *1			支援C等 子育て	民間 団体	その他 *2	
中 央	1	919	33	6	14	231	2	83		2	14	24	2,054
平 塚	3	691	11		4	125		75			17	16	1,564
鎌倉三浦		304	2		1	57		42			4	1	625
小 田 原		370	14	1	4	94	3	60				13	933
厚 木	3	653	39	4	17	241	4	94	1	1	5	57	1,748
大和綾瀬	4	554	11		5	126		51			2	13	1,099
合 計	11	3,491	110	11	45	874	9	405	1	3	42	124	8,023
比率(%)	0.1	43.5	1.4	0.1	0.6	10.9	0.1	5.0	0.0	0.0	0.5	1.5	100.0

*1 「教育機関・その他」；教育委員会・教育相談センター・青少年相談センター等
*2 「その他・その他」；左記のいずれにも該当しない者・機関等。児童相談所による主体的認定は実際の相談経路で計上し、ここには含まない。

資料2－5 家族構成別虐待相談状況

区分 児童相談所	実父母	父子	母子	実父・実母 以外の母	実父以外の 父・実母	その他	合計
中 央	1,431	46	357	18	115	87	2,054
平 塚	817	49	280	12	124	282	1,564
鎌倉三浦	423	27	79	10	29	57	625
小 田 原	546	24	206	6	86	65	933
厚 木	1,114	36	366	15	104	113	1,748
大和綾瀬	674	35	215	10	72	93	1,099
合 計	5,005	217	1,503	71	530	697	8,023
比率(%)	62.4	2.7	18.7	0.9	6.6	8.7	100.0

資料2-6 児童福祉法対応状況

(1) 司法機関との連携等に関するもの

区分 児童相談所	児福法28条1項 (措置の家裁承認)		児福法28条2項 (措置の更新承認)		防止法 8条の2	児福法29条 防止法9条1項 立入調査		防止法 9条の2 1項	防止法9条の3 1項 臨検・搜索等	
	申立 件数	承認 件数	申立 件数	承認 件数	出頭 要求	指示書 発行のみ	調査実施 *1	再出頭 要求	許可状 申請	実施
中 央	10	4		1	1		1			
平 塚	3	1	2							
鎌倉三浦				1						
小 田 原	3	3		1	2					
厚 木			1	1						
大和綾瀬	1	1								
合 計	17	9	3	4	3	0	1	0	0	0

区分 児童相談所	防止法10条に基づく警察への援助依頼						その他の 警察への援助依頼 *4, 5	
	立入調査		臨検・搜索等		その他 *3 (安全確認・一時保護)		依頼のみ	実働
	依頼のみ	実働 *2	依頼のみ	実働 *2	依頼のみ	実働		
中 央		1						5
平 塚								
鎌倉三浦								
小 田 原	2		2					
厚 木					1	1		1
大和綾瀬								
合 計	2	1	2	0	1	1	0	6

*1 「調査実施」; 指示書を発行し、実際に児童の安全を確認し目的を達成した場合。

家庭訪問しても目的を達成できなかった場合は計上しない。

*2 「実働」; 目的の達成不達成は関係なく、警察署員が実際に出動し何らかの動きを取った場合はすべて計上する。

*3 「その他」; 立入調査をせず、児童の安全確認または一時保護をする際に援助要請を行った場合。

*4 直接、警察へ依頼した児相が計上。必ずしもケースを担当する児相が計上する訳ではない。

*5 防止法10条が適用されるもの; ①児童の安全 ②児童の一時保護 ③立入調査 ④臨検・搜索

防止法10条が適用されないもの; (例) 強引な児童引き取り要求への対応、保護者面接の同席、その他、上記①～

③以外で警察の援助が必要と判断される場合。ただし本統計では虐待事例に限定。

(2) 一時保護・措置等に関するもの

区分 児童相談所	児福法33条一時保護委託 *1						児福法27条1項3号措置委託 *2				
	乳児院	一時 保護所	児童養護 施設	里 親	その他	合計	乳児院	児童養護 施設	里 親	その他	合計
中 央	6	118	4	8	12	148	1	1	5	1	8
平 塚	9	76	5	19	20	129	5	3		1	9
鎌倉三浦	3	22			7	32	1	1		1	3
小 田 原	14	63	4	13	26	120	5	1		1	7
厚 木	19	115	7	28	20	189	8	2	2	1	13
大和綾瀬	1	80	3	15	7	106		3		3	6
合 計	52	474	23	83	92	724	20	11	7	8	46

*1、2 法33条一時保護・施設措置については、当該年度虐待相談受理ケースのみを対象とする。

*2 同一児童について、複数回の一時保護があった場合、当該年度内分はその都度計上する。

区分 児童相談所	職権による一時保護 ＊3						
	乳児院	一時保護所	児童養護施設	里 親	医療機関	その他	合計
中 央	1	36	1	9	1	4	52
平 塚	2	53	4	2		1	62
鎌倉三浦		19			1		20
小 田 原	4	51	4	3	7	12	81
厚 木	7	77	4	2	5	3	98
大和綾瀬	1	67	2	3	3	3	79
合 計	15	303	15	19	17	23	392

＊3 「職権一時保護」；
 係属中の全ての虐待ケースで、保護者からの引き取り要求等に応じない目的で、
 ①保護者の意向を確認せず、または意向に反し、在宅から一時保護を行った場合
 ②保護者の同意による一時保護中に、保護者の意向に反し一時保護を継続した場合
 ③保護者の同意による措置中に、措置解除し一時保護を行った場合

区分 児童相談所	防止法 11条3項	防止法 11条4項 ＊4	防止法 11条5項		防止法12条 面会・通信の制限 ＊5								防止法 12条の4 1項 ＊6
					1項						3項		
	保護者 指導 勧告	一時 保護 ・ 施設 措置	施設 措置 等	親権喪失 (停止含)	全部制限		1号		2号		住所情報 のみ制限		接近 禁止 命令
							面会のみ制限		通信のみ制限				
					施設 入所 児童	一時 保護 児童	施設 入所 児童	一時 保護 児童	施設 入所 児童	一時 保護 児童	施設 入所 児童	一時 保護 児童	
中 央							1		1				
平 塚													
鎌倉三浦									1				
小 田 原													
厚 木													
大和綾瀬													
合 計	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0

＊4 「防止法11条第4項一時保護・施設措置」；防止法11条4項の規定に基づき一時保護、施設措置等を行った件数を計上する。
 ＊5 「面会制限」「通信制限」；同一児童の保護者に対し、制限と解除を繰り返した場合、制限をかける都度計上する。
 ＊6 「接近禁止命令」；命令に係る期間(6ヶ月)を更新する場合には、再度計上する他、解除後に再度命令を発する場合には随時計上する。

資料2－7 主な虐待の背景

区分 児童相談所	保護者										対人葛藤						家庭		原因 不明	合 計
	精 神 病 患	精 神 病 疾 患 の 疑 い	精 神 疾 患 の 疑 い	知 的 障 害	未熟		依存症		被 虐 待 歴	暴 力 的 性 格	パートナー		親子間			親 族 間	経 済 的 困 窮	社 会 的 孤 立		
					未 成 年	そ の 他	ア ル コ ー ル	薬 物 等			D V 以 外	D V 以 外	育 児 不 安	一 方 的 し つ け	そ の 他					
中 央	80	17	33	8	8	409	6	1	3	324	243	212	118	290	248	47	3	3	1	2,054
平 塚	35	21	34	4	10	351	4	2		143	269	138	27	287	166	50	17	1	5	1,564
鎌倉三浦	14	4	20			112	5	2		162	48	121	11	52	59	14	1			625
小 田 原	18	18	15	4	19	425	11		2	86	58	72	19	70	79	37				933
厚 木	114	17	42	5	8	368			4	439	204	147	37	151	109	57	8	6	32	1,748
大和綾瀬	37	7	7	2	1	436		1		33	58	264	34	125	64	20	2		8	1,099
合 計	298	84	151	23	46	2,101	26	6	9	1,187	880	954	246	975	725	225	31	10	46	8,023
比率(%)	3.7	1.0	1.9	0.3	0.6	26.2	0.3	0.1	0.1	14.8	11.0	11.9	3.1	12.2	9.0	2.8	0.4	0.1	0.6	100.0

資料2－8 年度別虐待相談取扱い状況

年度	児童相談所	身体的虐待	性的虐待	ネグレクト	心理的虐待	合 計
R元年度	中 央	386	16	345	1,477	2,224
	平 塚	267	7	254	734	1,262
	鎌 倉 三 浦	91	5	77	311	484
	小 田 原	158	11	176	535	880
	厚 木	346	6	367	1,135	1,854
	合 計	1,248	45	1,219	4,192	6,704
R2年度	中 央	341	10	331	1,330	2,012
	平 塚	202	9	184	670	1,065
	鎌 倉 三 浦	108	3	72	318	501
	小 田 原	133	5	158	521	817
	厚 木	344	10	355	1,127	1,836
	合 計	1,128	37	1,100	3,966	6,231
R3年度	中 央	314	14	270	1,050	1,648
	平 塚	199	5	212	768	1,184
	鎌 倉 三 浦	93	1	97	330	521
	小 田 原	148	11	120	519	798
	厚 木	270	10	348	1,041	1,669
	大 和 綾 瀬	176	11	151	584	922
	合 計	1,200	52	1,198	4,292	6,742
R4年度	中 央	328	6	381	1,177	1,892
	平 塚	199	12	290	933	1,434
	鎌 倉 三 浦	128	6	88	365	587
	小 田 原	180	5	157	516	858
	厚 木	254	7	357	1,037	1,655
	大 和 綾 瀬	166	15	151	532	864
	合 計	1,255	51	1,424	4,560	7,290
R5年度	中 央	300	16	384	1,124	1,824
	平 塚	196	12	312	936	1,456
	鎌 倉 三 浦	103	3	88	383	577
	小 田 原	153	8	184	536	881
	厚 木	308	14	372	1,042	1,736
	大 和 綾 瀬	193	13	163	606	975
	合 計	1,253	66	1,503	4,627	7,449
R6年度	中 央	382	17	315	1,340	2,054
	平 塚	228	14	356	966	1,564
	鎌 倉 三 浦	129	2	79	415	625
	小 田 原	171	11	163	588	933
	厚 木	295	15	483	955	1,748
	大 和 綾 瀬	172	10	176	741	1,099
	合 計	1,377	69	1,572	5,005	8,023

資料2－9 虐待対策支援課の事業別活動実績

(1) 危機管理

内 容	件 数
児童福祉法第28条の申立等に係る代理人契約	27
児 童 虐 待 死 亡 事 例 等 検 証	0

(2) 研修

研 修 題 目	講 師	回数	人数
児童相談所新任職員研修 児童福祉司任用前講習会(法定研修)	県子ども家庭課 県児童相談所 各課長 他	7	89
児童相談所新任職員フォローアップ研修	虐待対策支援課	1	58
児童相談所2年目研修(実務研修として実施)	ドルカスベビーホーム 矢内 陽子氏 他	2	71
児童福祉司任用後研修(法定研修)	子どもの虹情報研修センター 増沢 高 研究部長 他	6	41
市町村職員新任研修	県児童相談所 各課長	4	23
要保護児童対策地域協議会調整担当者研修 (法定研修)	明星大学 川松 亮教授 他	5	24
子ども家庭センター 統括支援員実務研修Ⅰ	子ども家庭福祉研究・研修機構 西郷 泰之機構長	1	16
田中ビネー知能検査研修	田中教育研究所 中村 淳子常任理事	1	18
トラウマを持つ子どもの行動の理解	平塚児童相談所 三桝 優子児童心理司	1	58
児童相談所スーパーバイザー研修	花園大学 久保 樹里教授 他	1	11
児童相談所一時保護所職員研修	目白大学 阪無 勇士専任講師	2	35
児童の権利擁護研修	厚木児童相談所 橋本 陽子弁護士	2	139
親子支援チームに係る研修 (新任、フォローアップ、スーパーバイズ)	あおきメンタルクリニック 青木 豊理事長 他	10	208
サインズ・オブ・セーフティ・アプローチ研修 基礎編	立正大学 鈴木 浩之教授	1	41
性的マイノリティの子どもたち	NPO法人SHIP 星野 慎二代表	1	42
外国につながる子ども・家族の理解	公益財団法人かながわ国際交流財団 富本 潤子氏	1	48
性的虐待対応研修 (性的虐待対応ガイドライン)	(福)恩賜財団母子愛育会愛育研究所 山本 恒雄 客員研究員	1	37
立入調査、臨検・捜索研修	開催主催児童相談所 弁護士 等	1	76

研修講師派遣	県教育委員会主催等教育関係者向け研修への講師派遣	8回
	上記以外の研修への講師派遣	10回

(3) 医療サポート事業・小児科医による医療支援

依 頼 内 容	人数	延べ回数
親子の関係性の評価・精神医学的・心理学的評価	8	8
系 統 的 全 身 診 察	2	2
カ ウ ン セ リ ン グ		
セ カ ン ド オ ピ ニ オ ン		27
精 神 科 医 療 相 談	14	10
小 児 科 医 療 相 談		78
合 計	24	125

(4) 被害事実確認面接・3機関協同面接

検察＋警察＋児相	警察＋児相	児相のみ	合計(実人数)
42回	22回	18回	82回(78人)

(5) その他

○児童虐待防止啓発活動 オレンジリボンキャンペーン

令和6年10月20日、第16回子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2024に参加し、オレンジリボンキャンペーンとして189を啓発する(株)不二家ペコちゃんキャラクターを使用した啓発物品を配布した。
令和6年11月には、小田原駅東西自由通路及びミナカ小田原のデジタルサイネージにおいてオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンにあわせた静止画を放映した。

○児童虐待未然防止の取組み

事業名	内容	
保護者啓発事業	保護者向けリーフレット	市町村連絡先等の修正を行うとともに、18,000部増刷し各関係機関に配布した。さらに多言語版についても翻訳委託を行い、ホームページへの掲載した。ホームページを周知するカードを3,000枚新規作成し、各関係機関へ配布した。
	支援者用解説書	昨年度と同内容で増刷し、各関係機関や研修等で配布した。
子どもの気づき啓発事業	普及啓発カード	(株)不二家に協力を依頼し、ペコちゃんキャラクター入りの子ども向け啓発カードを作成。29市町村児童福祉主管課及び管内小学校1年生に配布した。
	紙芝居	子どもの気づき啓発出前研修にて紙芝居を紹介。
	子どもの気づき啓発事業研修	出前研修として県内9市町にて研修開催を行った。内容は体罰未然防止と子どもの権利、児相との役割、子どもからの聞き取りについて講義を行った。研修実施の9市町へは、研修についての報告を送付している。
養育スキル研修事業	基礎編(市町村職員)	内容:体罰未然防止について 講師:虐待対策支援課事業担当 市町村児童家庭相談新任職員研修の1科目として実施 令和6年7月4日に実施。受講者数23人
	基礎編(児相新任職員等)	内容:体罰未然防止と子どもの権利について 講師:公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 西崎氏 集合研修で令和6年8月15日に実施。受講者50人
	実践編	内容:子どもの権利の視点から体罰未然防止を考える グループワーク 講師:公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 西崎氏 集合研修で令和6年9月6日に実施。受講者30人
その他	体罰に関する意識調査	・対象:神奈川県民 ・調査期間:R7.1.24から同年2.25まで ・実施方法:県ホームページにアクセスし、e-kanagawa電子申請システムのアンケート機能を用いて回答 ・周知方法:県ホームページ、児童相談所公式X(旧Twitter)、子ども家庭110番相談LINEのプッシュ通知、県児童相談所、市町村児童福祉主管課、保育所等におけるポスター掲示等 ・実施結果:県ホームページに掲載 ・回答数:1,117件 ・体罰禁止の法定化認知度:69.7%(前年度比0.9%減) ・体罰を否定する度合:67.7%(前年度比3.3%増) ・子どもに与える影響の認知度:89.2%(前年度比1.0%増) ・体罰以外のしつけの方法を学ぶ意欲:83.8%(前年度比2.2%減)
	児童相談所公式X(旧Twitter)アカウント	体罰防止普及啓発事業の取組の紹介等を行った。 投稿 4回

資料2-10 親子支援チーム実績

(1) 支援人数(実人数)

児相 性別 区分	中 央		平 塚		鎌倉三浦		小田原		厚 木		大和綾瀬		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
乳 児	3	5	10	8	2	1	9	5	7	5	1	1	57
幼 児	21	24	122	166	12	14	31	20	45	21	5	6	487
小学生	58	47	104	104	33	18	31	30	43	53	16	12	549
中学生	36	24	43	49	14	27	19	13	35	25	13	16	314
高校生年齢	34	26	46	27	8	15	19	18	43	21	17	10	284
その他	1		2		1	1	1	1	1				8
小 計	153	126	327	354	70	76	110	87	174	125	52	45	1,699
合 計	279		681		146		197		299		97		

(2) 相談種別(実人数)

種別 児相	中 央	平 塚	鎌倉三浦	小田原	厚 木	大和綾瀬	合計
養 護	14	21	6	3	36	8	88
養護(虐待)	258	220	128	185	247	86	1,124
障 害	2	3	4	3	10	1	23
非 行	4	5	3	2	2	1	17
育 成	1	1	5	4	3	1	15
その他の種別					1		1
合 計	279	250	146	197	299	97	1,268

*年度内で種別が変更になるケースがあるため、「支援人数」の合計と異なる場合があります。

(3) 支援対象(延べ人数)

対象 児相	中 央	平 塚	鎌倉三浦	小田原	厚 木	大和綾瀬	合計
児童本人	112	63	13	72	43		303
実 父	33	78	60	61	57	9	298
実 母	184	175	111	148	152	22	792
実父以外の父親	7	20	9	1	14	1	52
実母以外の母親	4	2			2		8
その他の家族・親族	55	75	46	114	70	7	367
知人・近隣			2				2
児童相談所	2102	2147	762	1126	1644	631	8,412
他の児童相談所	12	7	16	54	14		103
施設・里親等	709	474	211	250	616	257	2,517
市 町 村	55	31	58	46	20		210
学 校	41	12	19	28	54	11	165
保育所・幼稚園	1	6	3	27		3	40
医療機関	9	6	8	10	8		41
その他の機関	32	7	9	130	18		196
合 計	3,356	3,103	1,327	2,067	2,712	941	13,506

(4) 支援内容(延べ回数)

内容 児相	中 央	平 塚	鎌倉三浦	小田原	厚 木	大和綾瀬	合計
アセスメント	50	36	0	22	2	0	110
プランニング	743	134	33	220	622	189	1,941
(再掲)当事者との協働	99	134	31	82	126	26	498
プランの展開・治療教育	50	72	6	35	43	1	207
スタッフへの支援	379	325	105	143	329	135	1,416
ヒアリング	226	238	76	145	265	85	1,035
その他の支援	77	22	207	85	0	0	391
合 計	1,525	827	427	650	1,261	410	5,100

資料2－11 保健師業務実績

(1) 業務内容別実績

児童 相談所	総計 (%)	個別ケースへの対応										地域との連携					その他					
		面接	訪問・記録				合同ミー ティング	ネット 会議等	健康 教育 (集団)	援助方 針会議	他	小計	保健所 連絡 会議	保健師 との 連絡 会議	関係機 関連絡 会議	連絡 調整	小計	児童相 談所保 健担当 者会議	研修		他	小計
			家庭	病院	関係機 関	その他													講師	受講		
中 央	437.5	9.0	103.0	31.0	32.5	2.5	2.5	12.0	37.0	33.0	10.5	273.0	8.0	3.0	10.0	2.0	23.0	8.5	20.5	31.0	81.5	141.5
	(100)	(2)	(24)	(7)	(7)	(1)	(1)	(3)	(8)	(8)	(2)	(62.4)	(2)	(1)	(2)	(0)	(5.3)	(2)	(5)	(7)	(19)	(32.3)
平 塚	435.0	8.0	47.0	45.5	13.5	4.0	1.0	3.0	39.0	45.0	5.0	211.0	10.0	0.0	11.0	2.0	23.0	10.0	7.0	74.0	110.0	201.0
	(100)	(2)	(11)	(10)	(3)	(1)	(0)	(1)	(9)	(10)	(1)	(48.5)	(2)	(0)	(3)	(0)	(5.3)	(2)	(2)	(17)	(25)	(46.2)
鎌 倉 三 浦	447.0	11.5	62.5	39.5	67.0	20.5	10.0	9.0	9.0	69.0	16.0	314.0	3.0	6.0	6.0	31.0	46.0	8.0	2.5	54.0	22.5	87.0
	(100)	(3)	(14)	(9)	(15)	(5)	(2)	(2)	(2)	(15)	(4)	(70.2)	(1)	(1)	(1)	(7)	(10.3)	(2)	(1)	(12)	(5)	(19.5)
小 田 原	439.5	21.5	74.5	89.0	19.0	3.0	3.0	19.5	7.0	57.0	10.5	304.0	4.0	1.5	8.0	23.0	36.5	9.0	19.0	49.0	22.0	99.0
	(100)	(5)	(17)	(20)	(4)	(1)	(1)	(4)	(2)	(13)	(2)	(69.2)	(1)	(0)	(2)	(5)	(8.3)	(2)	(4)	(11)	(5)	(22.5)
厚 木	442.0	9.0	62.0	67.5	19.0	2.0	1.0	59.0	35.5	68.0	6.0	329.0	11.0	0.0	10.5	5.0	26.5	6.0	14.5	7.0	59.0	86.5
	(100)	(2)	(14)	(15)	(4)	(0)	(0)	(13)	(8)	(15)	(1)	(74.4)	(2)	(0)	(2)	(1)	(6.0)	(1)	(3)	(2)	(13)	(19.6)
大 和 綾 瀬	423.0	9.5	9.5	116.0	24.5	11.0	9.5	6.5	87.5	44.5	4.5	323.0	4.0	1.5	15.5	2.0	23.0	10.5	12.5	9.5	44.5	77.0
	(100)	(2)	(2)	(27)	(6)	(3)	(2)	(2)	(21)	(11)	(1)	(76.4)	(1)	(0)	(4)	(0)	(5.4)	(2)	(3)	(2)	(11)	(18.2)
合 計	2,624.0	68.5	358.5	388.5	175.5	43.0	27.0	109.0	215.0	316.5	52.5	1,754.0	40.0	12.0	61.0	65.0	178.0	52.0	76.0	224.5	339.5	692.0
	(100)	(3)	(14)	(15)	(7)	(2)	(1)	(4)	(8)	(12)	(2)	(66.8)	(2)	(0)	(2)	(2)	(6.8)	(2)	(3)	(9)	(13)	(26.4)

上段は、単位数。厚生労働省の保健師活動調査をもとに、半日を1単位として業務従事状況を割合で示したもの。

下段は割合(%)。小計は小数点以下1桁未満を四捨五入、他は小数点以下を四捨五入

(2) 個別ケースへの対応(延べ人数)

児童相談所	面接	電話	訪問	ネット会議等	健康教育
中 央	10	19	182	15	36
平 塚	8	6	101	15	196
鎌 倉 三 浦	35	130	155	19	33
小 田 原	20	340	135	38	21
厚 木	9	186	157	92	93
大 和 綾 瀬	14	184	136	63	313
合 計	96	865	866	242	692

(3) 集団健康教育・研修講義

ア 児童対象

施設等種別	機関数	延べ回数	延べ人数	担当児相
児童養護施設	6	17	145	中央、平塚、鎌三、小田原
福祉型障害児入所施設	2	3	17	中央、平塚、鎌三
一時保護所	3	26	544	平塚、厚木、大綾
高等学校	0	0	0	

イ 職員等対象

対象者種別	機関数	延べ回数	延べ人数	担当児相
行政	20	40	772	6児相
医療機関	1	1	6	中央
里親	1	3	23	中央、厚木、大綾
入所施設	7	9	129	6児相
教育機関	1	1	30	大綾
その他の	3	17	53	中央、平塚、鎌三、厚木、大綾

(4) 会議

ア 医療機関との連携会議

児童相談所	回数	出席者数 (延)
中央	1	14
平塚	1	30
鎌倉三浦	1	27
小田原	3	22
厚木	1	20
大和綾瀬	1	17

イ 管内保健師連絡会議

児童相談所	回数	出席者数 (延)
小田原	2	30

ウ 保健担当者会議

児童相談所	回数	出席者数 (延)
6児相	6	38

(5) 学会発表

テーマ	発表者	学会・日程
① ○スマホ依存防止に関する保健師への情報提供 (第1報) ○スマホ依存防止に関する県職員への情報提供 の効果について(第2報)	中央児童相談所 八幡 亜紀子	①令和6年12月18日 第46回地域保健師研究発表会
② スマホ依存防止に関する保健師への情報提供 (第1報)		②令和7年1月4日 第13回日本公衆衛生学会学術集会